⑶　競争参加資格確認申請書及び競争参加資格確認資料の提出期間、提出場所及び提出方法
①　提出期間　令和元年６月11日（火）から令和元年７月１日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで（ただし、最終日は正午まで。）。
②　提出場所　上記３⑴に同じ。
③　提出方法　競争参加資格確認申請書は書面により提出し、さらに電子入札システムでも申請処理を行うこと。ただし、電子入札システムにより難い者で、紙入札を希望する場合は、上記３⑴へ持参又は郵送（郵便書留等配達の記録が残る方法に限る。）すること。競争参加資格確認資料及び技術提案書は書面により提出すること。なお、詳細については入札説明書による。
⑷　入札保証金の納付等及び関係書類の提出期間、提出場所及び提出方法
①　提出期間　令和元年７月17日（火）から令和元年７月25日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前９時から午後５時まで（ただし、最終日は正午まで）。
②　提出場所　上記３⑴に同じ。
③　提出方法　持参、郵送（書留郵便に限る。提出期間内必着。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。提出期間内必着。）により提出すること。
⑸　入札及び開札の日時、場所及び入札書の提出方法　入札書は、令和元年７月25日（木）正午までに、電子入札システムにより提出すること。ただし、総長の承諾を得た場合は、上記３⑴に持参、郵送（書留郵便に限る。）又は託送（書留郵便と同等のものに限る。）により提出すること。電送による入札は認めない。なお、持参、郵送又は託送による入札書の受領は、令和元年７月25日（木）正午（必着）とする。開札は、令和元年７月26日（金）午前10時　国立大学法人九州大学パブリック２号館３階入札室において行う。
４　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
①　入札保証金　納付　ただし、利付国債の提供又は銀行等の保証をもって入札保証金の納付に代えることができる。なお、落札者が契約を結ばない場合は、本学に帰属する。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。
②　契約保証金　納付　ただし、有価証券等の提供又は銀行、総長が認める金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　落札者の決定方法　九州大学契約事務取扱規程第11条第１項の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とすることがある。
⑸　手続における交渉の有無　無。
⑹　契約書の作成の要否　要。
⑺　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無。
⑻　関連情報を入手するための照会窓口　上記３⑴と同じ。
⑼　一般競争参加資格を有していない者の参加
上記２⑶に掲げる一般競争参加資格を有していない者も上記３⑶により競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び技術提案書を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑽　詳細は入札説明書による。

５　Summary
⑴　Contracting Entity : KUBO Chiharu President of Kyushu University.
⑵　Classification of the services to be procured : 41.
⑶　Subject matter of the contract : Contaminated soil processing work of the area of former faculty of Science, Engineering, Agriculture and Humanities, Hakozaki Campus, Kyushu University
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 12 : 00 P.M, 1st July, 2019
⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 P.M, 25 July, 2019 (tenders submitted by mail : 12 : 00 P.M, 25 July, 2019)
⑹　Contact point for tender documentation : Construction and Contract Section, Construction Planning Division Facilities Department Kyushu University 744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, Japan 819―0395 Tel : 092―802―2045

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和元年６月11日
国立大学法人東京大学総長　五神　　真
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13
○第６号
１　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　「計算・データ・学習」融合スーパーコンピュータシステム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入目的　本システムは、全国共同利用施設である本学情報基盤センターにおいて、大学等の広範囲にわたる学術研究に対して大規模かつ超高速の演算処理機能を提供し、計算・データ・学習の融合としてのプラットフォームを実現するスーパーコンピュータである。
⑸　導入予定時期　令和３年度４月以降
⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件
Ａ　「計算・データ・学習」融合スーパーコンピュータシステムは以下のハードウェア要件を満たしていること。
ａ　計算ノードは、内部ノード、融合ノード、外部ノードからなること。
ｂ　総理論演算性能（倍精度浮動小数点）は、内部ノードは50ＰＦＬＯＰＳ以上、融合ノードは５ＰＦＬＯＰＳ以上、外部ノードは５ＰＦＬＯＰＳ以上であること。
ｃ　総メモリバンド幅は、内部ノードは6.3ＰＢ／秒以上、外部ノードは650ＴＢ／秒以上であること。
ｄ　内部ノード、融合ノードについて、ノード間接続ネットワークに対するインジェクションバンド幅は汎用ＣＰＵ当たり12ＧＢ／s以上、演算加速装置当たり12ＧＢ／s以上であること。外部ノードについては、汎用ＣＰＵ当たり５ＧＢ／s以上、演算加速装置当たり５ＧＢ／s以上であること。
ｅ　内部ノード、融合ノードは、バイセクションバンド幅が15ＴＢ／sec以上のネットワークにより相互に接続されていること。外部ノードと融合ノードの間は、1.5ＴＢ／sec以上のバイセクションバンド幅で接続されていること。
ｆ　外部ノードは合計400Gbps以上のバンド幅でシステム外部と通信できること。
ｇ　高速ファイルシステムとして４PByte以上の記憶装置を有する並列ファイルシステムを提供すること。融合ノードと外部ノードの各ノードにＳＳＤまたはストレージクラスメモリを搭載し、それをノード間で共有することで実現してもよい。融合ノードと外部ノードから２ＴＢ／s以上の転送速度で読み書きが可能であること。
ｈ　共有ファイルシステムとして60PByte以上の信頼性の高い記憶装置を有する並列ファイルシステムを提供すること。計算ノード群から500ＧＢ／s以上の転送速度で読み書きが可能であること。他の学内スパコンシステムからも読み書き可能な機能を備えること。

第明治三十五種郵便物認可　三月三十一日